

上田 幸彦 教授 UEDA, Yukihiro



学 科:総合文化学部学部 人間福祉学科
 担当科目:学部…行動療法、心理学基礎演習、心理学史(分担)
 ストレスマネジメント(分担)、専門演習、卒業論文演習
 大学院…臨床心理面接特論Ⅰ、臨床心理査定演習Ⅰ、臨床
 心理実習、臨床心理事例検討実習、臨床心理学
 特殊研究A

学歴等のプロフィール

- ①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

① 早稲田大学社会科学部卒業、早稲田大学大学院修士課程心理学専攻修了、久留米大学大学院心理学研究科博士後期課程単位取得満期退学
② 博士(心理学)
③ 日本心理臨床学会、日本行動療法学会、日本高次脳機能障害学会、日本健康心理学会、日本心理学会、日本ストレス学会、日本行動科学学会
④ 臨床心理士、沖縄県臨床心理士会理事、リハビリテーション心理職会運営委員、日本行動科学学会運営委員

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践		
1) 行動療法	2011年10月～	専門科目、
心理学史	2011年4月～7月	専門科目、オムニバス形式
ストレスマネジメント	2012年10月～	専門科目、オムニバス形式
臨床心理学面接特論	2011年10月～	大学院
臨床心理学査定演習	2011年4月～	大学院
2) 心理学基礎演習	2011年4月～	
心理学演習	2011年4月～	
卒業論文演習	2011年4月～2月	卒業論文指導 16名('11年度)、12名('12年度)、10名('13年度)
臨床心理学特殊研究	2011年4月～	大学院修士論文指導 2名('11年度)、2名('12年度)、2名('13年度) 修士学位取得者 3名('11年度)、2名('12年度)、2名('13年度)
3) 臨床心理実習	2011年4月～	
ケースカンファレンス	2011年4月～	
心理相談室ケース指導		臨床心理士合格者数 10名('11年度) 4名('12年度) 3名('13年度)

4) 論文審査		修士論文審査数(主査)2010年度 2名 2011年度 2名 2012年度 1名 2013年度 2名
2. 作成した参考書	2009年3月	「心と体のストレスー生活習慣病の予防としてのストレス管理ー」 沖縄国際大学公開講座 18 元気が出るワークショップ
3. 学外での教育活動 研修・セミナー講師 フォーラム助言者	2014年3月	沖縄学生相談フォーラム講師
「マインドフルネスについて」	2013年9月	沖縄障害者ショック業センター「事業主ワークショップ」講師
「こころと体の リラクセーション」	2013年6月	南部保健所難病医療講演会・相談会講師
メンタルヘルス講習会	2013年6月 2014年2月	国立病院機構沖縄病院職員研修
行動療法特論	2013年8月	久留米大学集中講義講師
「高次脳機能障害の臨床心理学的理解と対処」	2013年3月	沖縄心理学会総会講演会講師
「難病患者・家族の こころのケア」	2013年2月	沖縄県難病相談支援センター アンビシャス相談会講師
「ピアカウンセリング について」	2012年11月 2013年1月	全国膠原病友の会高知支部研修会講師
「高次脳機能障害について」	2012年12月	新垣病院職員研修講師
「気管切開を選択しない ALS患者及び家族の心理的援助」	2012年11月	中央保健所在宅難病療養者支援関係者研修会講師
「ピアサポートの成功事例 と失敗事例 Part2」	2012年7月	ヘルスケア関連団体ネットワーキングの会 沖縄学習会講師
「ストレス管理と健康」	2012年7月	沖縄県断酒協議会講演会講師

メンタルヘルス講習会	2012年7月 2013年3月	国立病院機構沖縄病院職員研修
応用行動分析について	2012年7月	浦添市教育相談員等研修会講師
「メンタルヘルスケア」	2012年6月	もやの会沖縄ブロック講演会講師
「ピアサポートの成功事例 と失敗事例」	2012年3月	ヘルスケア関連団体ネットワークの会 沖縄学習会講師
「ストレスと病気」	2012年2月	膠原病友の会沖縄県支部講演会
「ピアカウンセリング の技術2」	2011年7月	ヘルスケア関連団体ネットワークの会 沖縄学習会講師
「メンタルヘルス講習会」	2011年6月、 2012年2月	国立病院機構沖縄病院職員研修
「心理的ケアをめざした グループカウンセリング」	2011年5月	NPO 法人東京高次脳機能障害協議会講習会 講師
「ストレス対処法、セルフコン トロールについて」	2011年3月	ヘルスケア関連団体ネットワークの会 沖縄学習会講師
「メンタルヘルス講習会」	2010年2月、6月、12 月	国立病院機構沖縄病院職員研修
「カウンセリングの基礎技術」	2010年3月	ヘルスケア関連団体ネットワークの会 沖縄学習会講師
「入院生活とQOLについて」	2010年1月	国立病院機構沖縄病院文化祭
「行動障害への対応」	2009年9月	名古屋市総合リハビリテーションセンター高次 脳機能障害者生活適応援助者(生活版ジョブコ ーチ)養成研修講師
「高次脳機能障害者への理 解と対応 事例を通し て」	2009年2月	北九州市高次脳機能障害支援者研修会講師
4. 教育改善活動 授業評価アンケート 2011年度 2012年度		「行動療法」 総合平均 3.7(全学平均 3.5) 総合平均 4.3(全学平均 3.9)

研究業績等

【 主要論文及び主要著書 】

論文：

- 1."Differential outcomes of skill training, group counseling, and individual cognitive therapy for persons with acquired visual impairments" (共著) Japanese Psychological Research, Vol.55,(3),229-240,2013
- 2.「高次脳機能障害の臨床心理学的理解と対処」(単著) 『沖縄心理学研究』第36号 26-32,2014
- 3.「家族会による高次脳機能障害者専用作業所」(共著) 『総合リハビリテーション』第40巻第1号,79-83,2012
- 4.「高次脳機能障害者の家族への支援 -認知行動療法的グループカウンセリングのこころみ-」 『沖縄国際大学人間福祉研究』第7巻第1号,1-11, 2009
- 5.「高齢者への認知行動療法の適用」 『沖縄国際大学心理相談室紀要』第3巻,-1-10
- 6.「包括的・全体論的リハビリテーションの効果に関する調査」(共著) 『総合リハビリテーション』第35巻4号,389-396, 2007
- 7.「中途視覚障害者の障害者イメージの修正」(共著) 『健康心理学研究』第19巻,第1号, 67-76, 2006

著書：

- 1.『リハビリテーションにおける認知行動療法的アプローチ』 風間書房,2011
- 2.『高次脳機能障害のための認知リハビリテーション』(監訳) 協同医書出版社,2012
- 3.「学習」「強化」「嫌悪条件づけ」「条件づけ」 日本ストレス学会『ストレス科学事典』実務教育出版,2011
- 4.「心理的ケアをめざしたグループカウンセリング」 中島恵子編『高次脳機能障害者のグループ訓練』三輪書店, 2009
- 5.「認知リハビリテーション」「認知訓練」「グループワーク」「コーチング」「心理教育」 伊藤利之他編『リハビリテーション事典』 中央法規, 2009

研究分野

リハビリテーション心理学、難病・慢性疾患・障害者心理、認知行動療法、高次脳機能障害、

【Eメール・ホームページ等】

y.ueda@okiu.ac.jp

平成 26 年 4 月 29 日現在